

アーチー
ニ
ル
カ
モ

（四）「くわんぬはるかのとおり。
ゆゑにて空たりの人をも詠む。」
をみとひ。井上、田中、下つてサ高田三、二、三、

櫻行抄

卷之三

卷之三

卷之三

いを可傳矣。而世を被る。彼等士氣也等。
（2）宇宙に大生に命あり。萬物に生も一命である。即ち。命は簡
（3）而善絶対善とし。又の生滅也。衰弱より生れ。生れより死
（4）アリヤリとし。又の上也。摩訶は義理の萬能。
（5）善惡れた財也。量す道而知との無能。
（6）石あり。二大聖宣多はアリの極力及方仰。不よの名。
基體の條件は政治。從つて國家。民族。
（7）非而屏にあらず。故原のアリとは云々。即ちにあらずとは云ふ。
（8）尔次はと斥へ。弔佑と否定が尔次はと拂はざる
である。創造・生産・貢出・均衡。

No.
死は済むにあらず
生かさず
30日後
死は済むにあらず
生かさず

卷之二

No

（）でなく天地打成一片のな萬物の造化に由る。

(15) 144 白石町の
落葉を撫みゆづる

(16) 本は紫陵たり。今男力もむらむらす。
ウキ吉は此處を出でたり。空島に因るなり、空島

勿失肉食、去邪肉食、◎不正形體者、安其人焉。

の事はちで